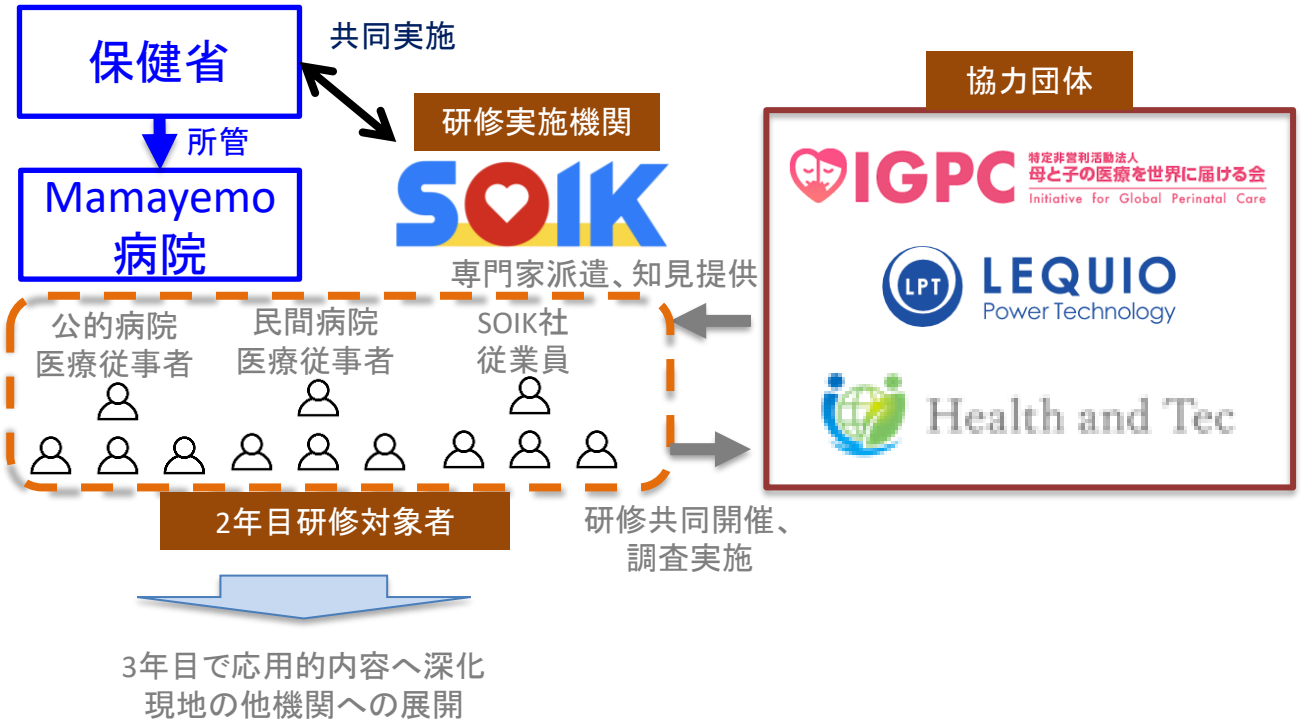
【別添4】事業概要のまとめ（日本語版）

作成日：2021/04/21

（株式会社SOIK）
コンゴ民主共和国におけるデジタル技術を活用した産前検診の技術展開のための研修事業

1. 現地の高い妊産婦死亡率、新生児死亡率の背景には保健人材、保健医療施設、医療機器の絶対的不足、質・量的な偏在がある。標準的な産前検診が行える体制にない施設が多い。
2. 株式会社SOIKが、日本の協力団体（NGO、医療機器メーカー、IT開発企業）およびコンゴ民現地関係機関（保健省や医療機関）と、日本の専門家派遣やデジタルシステム・機材を活用した産前検診に関する現地人材育成事業を行う。
3. 講義・実習とOJTを組み合わせて、2021年9月までに10名の人材育成および3施設での試行導入達成を目指す。日本発のデジタル検診モデルがアフリカにおける標準的サービスとして成立・展開することで、ジャパンブランドの確立および日本のポータブル医療機器の市場拡大が期待される。



＜研修スケジュール＞

6月　現地ニーズ調査・研修プロトコル改訂
7月　現地研修
8月- 9月　OJT試行、フォローアップ調査
10月　経験共有遠隔セミナー